



うま やかた てん き せん 馬の館の伝馬船

野生馬ガイド参加記念資料

都井岬ビジターセンター・企画編集

2007年7月発行 Vol.1

電話・FAX:0987-76-1546

宮崎県串間市大字大納 42-1

月曜休館日 開館時間 9:00~17:15

魅力探訪

御崎馬って？

野生馬・御崎馬は、もともとは江戸時代の侍が乗る馬でした。1697年に当時の高鍋藩が都井岬に牧を開いたのが始まりと言われます。その頃からの馬が、品種改良もされず、岬に隔離されて現代まで残ってきたのが御崎馬。テレビの時代劇には足の長いカッコイイ馬が登場しますが、あれは外国の馬を劇で使っているのです。当時の侍は御崎馬のような馬に乗っていたのです。御崎馬のほかにも、日本在来の馬といえば、北海道の道産子や、長野～山梨の木曾馬など8種類ありますが、そのなかで人の手を離れて野生化

したのは御崎馬だけであり、国指定・天然記念物になっています。 解説員 秋田

咲いた咲いた 季節の動植物

国指定特別天然記念物 ソテツの花

都井岬では6～7月頃にソテツの花が見頃を迎えます。ソテツはとても原始的な太古の植物として知られ、およそ2億年も昔の恐竜がいた時代からその姿がほとんど変わらないという『生きた化石』です。雌花にできる赤い実にはデンプンを多く含みますが、有毒成分がある為食用には危険です。ソテツの根にはラン藻類が共生していて、空気中から窒素栄養分を固定できるため、やせた土地でもよく育ちます。また昔から、成長に鉄分を要求する性質から

『鉄で蘇る：蘇鉄』だといわれています。



蘇鉄の雌花

解説員 秋田

野

生馬の岬で

働いている地元スタッフが旬の話題をお届けします☆
四季彩々の表情をもつ岬を身近な目線からお伝えする
都井岬四季報です

馬なり日々の

スタッフコラム

みなさんこんにちは！都井岬観光ホテルで馬の調教を担当している酒井です。在来馬と出会ってから10年ほどになりますが、彼らは小さくても元気で、優しい性格をもっている素晴らしい馬だと感じていました。この雄大な自然で在来馬に乗って楽しむことができれば、どんなに幸せなことでしょう。眺めて楽しむ岬の野生馬とは別に、馬に乗って楽しむという、もう一品違った魅力も作れたらと考えてます。



観光ホテルでは、今年の春から2頭の子馬の調教を始めました。

みなさんぜひ会いに来てね

都井岬観光ホテル

ホースアレンジャー 酒井

館の掲示板

～ビジターセンター便り～

ビジターセンターでは2007年7月より野外で『野生馬ガイド』をスタートしました。自然に生きる御崎馬は、季節によって暮らしの様子や住む場所、食べる植物などが変わります。今の時期はどんな暮らしをしているのかな？スタッフが馬の近くまでみなさんをご案内今のところは1日に2回のガイド開催です。お客様がご自身のスケジュールに合わせて、参加できるプログラムにエントリーして頂く形となっております。ご提供できるガイド数が少ないですが、将来もっとガイドスタッフを育成していく予定です。

ビジターセンター館長 松窪

